

機械器具(25) 医療用鏡
一般医療機器 歯鏡 JMDN31776000
HR イントラオーラルミラー

【形状・構造及び原理等】(*)(**)

- ・本製品の形状は、4種類である。

頬側用 No. 60



咬合面用 No. 70



咬合面用 大 No. 75



- ・原理：本製品を口腔内に挿入することにより、口腔内の状態を本製品に映すことが可能である。

【使用目的又は効果】

- ・口腔内診査・撮影補助に用いる歯科用器具をいう。

【使用方法等】

- ・本製品を口腔内に挿入し、撮影部位が映る位置に鏡面側に向けてセットする。
- ・本製品の位置、角度を調整して、本製品表面に必要な画像を映し出し撮影を行う。

【使用上の注意】

- ・使用前・使用後に必ず洗浄・滅菌(保守・点検に係る事項参照)をすること。(オートクレーブ可)
- ・本製品はガラス製の為、衝撃を与えないよう注意すること。
- ・コーティングが剥離したものは使用しないこと。
- ・本製品にキズをつけないよう取り扱いに注意すること。
- ・本製品を開口器のように使用しないこと。

【保管方法及び有効期間】

- ・本製品は、高温多湿及び、ホコリや水のかかる恐れのある場所を避けて保管すること。
- ・本製品は、外圧(物理的負荷、振動、衝撃)及び、落下の危険がない安定した場所に保管すること。

- ・本製品は、他のインスツルメントとの接触を避けて保管すること。
- ・本製品は腐食性のある化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所を避けて保管すること。
- ・本製品は室温で、汚染を受けない清潔な場所に保管すること。

【保守・点検に係る事項】

洗浄・滅菌の際は以下の事項に留意すること。

[洗浄]

- ・ミラー部は中性洗剤で手洗いすること。
- ・シリコングリップ部は、別にして洗浄すること。
- ・清潔にキズから守るため、表面は新しいガーゼかコットンで拭くこと。
- ・洗浄後は、注意深く乾かすこと。
- ・本製品の汚れ除去等には、磨き粉や銅製工具(ワイヤーブラシ・ヤスリ等)を使用しないこと[破折・性能品質の低下の原因となり得る]。

[滅菌]

- ・ミラーとシリコングリップ部は別々にオートクレーブ(135℃)で滅菌すること。
- ・滅菌の前に十分に唾液や埃をとりはらうこと。
- ・青い布袋にいれてオートクレーブしないこと。青い布袋は輸送時のダメージを防ぐものです。

[シリコングリップ]

- ・変色・変形の恐れがあるため、オートクレーブの乾燥工程やケミクレーブ、殺菌灯等は使用しないこと。
- ・ミラーとの隙間に汚れが入り込むことがあるため、取り外して洗浄・滅菌すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者
株式会社日本歯科商社
製造業者
ローダー社(ドイツ)
(英名)Roder Dentalinstrumente GmbH & Co. KG